

宮城大学事業構想学部紀要執筆要綱

1. 原稿は、和文あるいは英文とし、所定の書式に従い、ワードプロセッサを用いて作成すること。

2. 論文の様式

原稿は以下の構成に従うものとする。

- 1) 表紙：和文表題，英文表題，和文著者名，英文著者名，和文所属名，5語以内の和文キーワード，英文キーワード
- 2) 英文要旨（300ワード以内）
- 3) 本文（図，表を含む）
- 4) 参考文献

3. 原稿作成上の留意事項

- 1) 原稿は、原則として現代かなづかい，常用漢字を使用する。句読点は明確に記す。
- 2) 単位，および単位記号は、原則として国際単位制度に従うものとする。
- 3) 参考文献は、引用順に番号をつけて本文末にまとめて記載し、本文中にはその番号を右肩上に示す。本文中において著者名を含めて引用をする場合、その著者が3名以上の場合に限り、第一著者のみを書き、あとを“ほか”もしくは“et al”とする。

【参考文献の記入例】

- 1) 宮城太郎：宮城大学の創設，宮城大学研究紀要，12-1，23-39，1997.
- 2) 宮城太郎，大和花子，伊達次男：宮城大学の学科と定員について，宮城大学研究紀要，3，12-2，1997.
- 3) 宮城太郎，大和花子：宮城県の観光産業，宮大出版社，1997.

4. 図と表

図・表・写真はそれらを最初に引用する文章と同じ頁に置くことを原則とし、その頁の上部か下部にまとめるように配置する。図・表・写真の横（余白）に本文を組み込むことはできない。

図・表・写真を他の著作物から引用する場合は、出典を必ず明記するとともに、事前に原著者の了承を得なければならない。

図，表は原則，白線・黒線で描画したもの，あるいは白黒写真とする。カラー印刷とする場合には，原則として著者負担とする。